

[経済局]

1 款 3 項 1 ~ 3 目

(単位 : 千円)

計画書頁	事業名	令和6年度		令和5年度		増△減 (5 - 4)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
16	公債費 (本場)	411,976	0	343,198	0	68,778	0	
17	公債費 (南部)	129,102	0	95,535	0	33,567	0	
	計	541,078	0	438,733	0	102,345	0	

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	中央卸売市場費会計	1	款	3	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	公債費元金（本場）										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	348,348	0	0	348,348	0	0
令和5年度	313,112	0	0	313,112	0	0
増▲減	35,236	0	0	35,236	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	264,260	273,225	366,919	1,124,785	612,986
	市債＋一般財源	0	0	0	0	0
決算	事業費	261,792	272,407			
	市債＋一般財源	0	0			

事業概要 (アクティビティ)	本場施設整備事業に伴い発行した市債の元金に要する経費の支出							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	多額の財源を必要とする事業について、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。							
背景・課題	中央卸売市場本場の施設整備において、地方債の発行により資金調達を行った。							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法第230条（地方債）							
根拠・データ等	償還計画による。							
事業スケジュール	上半期 1回支出 下半期 1回支出							
事業開始年度	昭和6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	公債費(本場)(元金)		348,348	313,112	35,236
細事業合計			348,348	313,112	35,236	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 原 弘岳	係長 井上 祐子	萩田 理佐
------------------------------------	------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1	
歳出予算科目	中央卸売市場費会計	1 款 3 項	2 目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	公債費利子（本場）						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	53,705	0	0	53,705	0	0
令和5年度	23,797	0	0	23,797	0	0
増▲減	29,908	0	0	29,908	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	13,959	13,404
	市債＋一般財源	0	0
決算	事業費	13,083	12,973
	市債＋一般財源	0	0

令和7年度	令和8年度	令和9年度
69,603	95,494	120,249
0	0	0

事業概要 (アクティビティ)	本場施設整備事業に伴い発行した市債の利子に要する経費の支出							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
単位	目標							
	実績							
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
単位	目標							
	実績							
事業目的	多額の財源を必要とする事業について、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。							
背景・課題	中央卸売市場本場の施設整備において、地方債の発行により資金調達を行った。							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法第230条（地方債）							
根拠・データ等	償還計画による。							
事業スケジュール	上半期 1回支出 下半期 1回支出							
事業開始年度	昭和6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	公債費(本場)(利子)	53,705	23,797	29,908	償還計画による増
細事業合計		53,705	23,797	29,908		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 原 弘岳	係長 井上 祐子	萩田 理佐
------------------------------------	------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	中央卸売市場費会計	1	款	3	項	3	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	公債諸費（本場）										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	9,923	0	0	9,923	0	0
令和5年度	6,289	0	0	6,289	0	0
増▲減	3,634	0	0	3,634	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	1,879	2,427	6,000	6,000	6,000
	市債＋一般財源	0	0	0	0	0
決算	事業費	149	774			
	市債＋一般財源	0	0			

事業概要 (アクティビティ)	本場施設整備事業に伴い発行した市債の手数料等に要する経費の支出							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	多額の財源を必要とする事業について、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。							
背景・課題	中央卸売市場本場の施設整備において、地方債の発行により資金調達を行った。							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法第230条（地方債）							
根拠・データ等	償還計画による。							
事業スケジュール	上半期 1回支出 下半期 1回支出							
事業開始年度	昭和6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	公債費(本場) (公債諸費)		9,923	6,289	3,634
	細事業合計		9,923	6,289	3,634	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 原 弘岳	係長 井上 祐子	萩田 理佐
------------------------------------	------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2					
歳出予算科目	中央卸売市場費会計	1	款	3	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	公債費元金（南部市場）										

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	121,766	0	0	121,766	0	0
令和5年度	87,715	0	0	87,715	0	0
増▲減	34,051	0	0	34,051	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予 算	事業費	33,672	37,167	167,711	158,736	158,741
	市債＋一般財源	0	0	0	0	0
決 算	事業費	33,671	37,166			
	市債＋一般財源	0	0			

事業概要 (アクティビティ)	横浜南部市場の施設整備において発行した市債の元金の支払いに要する経費を支出する。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	多額の財源を必要とする事業について、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。							
背景・課題	横浜南部市場の施設整備において、地方債の発行により資金調達を行った。							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法第230条（地方債）							
根拠・データ等	償還計画による。							
事業スケジュール	上半期 1回支出 下半期 1回支出							
事業開始年度	昭和48年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	公債費（南部市場）（元金）		121,766	87,715	34,051
	細事業合計		121,766	87,715	34,051	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 原 弘岳	係長 足立 千明	柚木原 詩乃
------------------------------------	------------	-------------	--------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	2					
歳出予算科目	中央卸売市場費会計	1	款	3	項	2	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	公債費利子（南部市場）										

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	7,296	0	0	7,296	0	0
令和5年度	7,789	0	0	7,789	0	0
増▲減	▲493	0	0	▲493	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度
予 算	事業費	8,529	8,090
	市債＋一般財源	0	0
決 算	事業費	8,529	8,089
	市債＋一般財源	0	0

令和7年度	令和8年度	令和9年度
6,705	6,093	5,589
0	0	0

事業概要 (アクティビティ)	横浜南部市場の施設整備において発行した市債の利子の支払いに要する経費を支出する。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	多額の財源を必要とする事業について、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。							
背景・課題	横浜南部市場の施設整備において、地方債の発行により資金調達を行った。							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法第230条（地方債）							
根拠・データ等	償還計画による。							
事業スケジュール	上半期 1回支出 下半期 1回支出							
事業開始年度	昭和48年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	公債費(南部市場)(利子)		7,296	7,789	▲493
	細事業合計		7,296	7,789	▲493	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 原 弘岳	係長 足立 千明	柚木原 詩乃
------------------------------------	------------	-------------	--------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	2					
歳出予算科目	中央卸売市場費会計	1	款	3	項	3	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	公債諸費（南部市場）										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	40	0	0	40	0	0
令和5年度	31	0	0	31	0	0
増▲減	9	0	0	9	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	23	26	26	26	26
	市債＋一般財源	0	0	0	0	0
決算	事業費	23	25			
	市債＋一般財源	0	0			

事業概要 (アクティビティ)	横浜南部市場の施設整備において発行した市債の手数料等の支払いに要する経費を支出する。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	多額の財源を必要とする事業について、地方債の発行により資金調達することにより、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。							
背景・課題	多額の財源を必要とする事業について、地方債の発行により資金調達することにより、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法第230条（地方債）							
根拠・データ等	償還計画による。							
事業スケジュール	上半期 1回支出 下半期 1回支出							
事業開始年度	昭和48年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	公債費（南部市場）（公債諸費）		40	31	9
	細事業合計		40	31	9	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 原 弘岳	係長 足立 千明	柚木原 詩乃
------------------------------------	------------	-------------	--------